

松山市環境総合計画に基づく平成 22 年度実施計画の進捗状況の評価・点検結果 ＜平成 24 年 2 月＞

I はじめに

平成 17 年 2 月に「京都議定書」が発効し、その第一段階の目標期間である 2012 年を迎えています。我が国における温室効果ガスの削減量は 2010 年の速報値で基準年の－0.4%と目標である－6%には、まだまだ達成できていない状況であり、地球温暖化対策は取り組むべき喫緊の課題であることに変わりはありません。温室効果ガス削減に向けた確実な足跡を残すためには、各個人や各事業所での節水や廃棄物の発生抑制、エネルギー等の効率的利用や消費行動を見直すことから始めなければならないことは言うまでもありませんが、地球温暖化を始めとする地球環境の問題のみならず日常生活に関わる身近な環境問題を解決していくために、松山市においては、将来の世代へ恵み豊かな環境を守り引き継いでいくために、平成 15 年 3 月「松山市環境基本条例」を制定し、条例に基づく「松山市環境総合計画」の 8 つの基本目標に沿った様々な事業実施を行なっています。

＜ 基本目標 ＞

- ① 地球の未来を思い行動するまち
- ② 自然を守り育むまち
- ③ 水を大切にするまち
- ④ 限りある資源を大切にするまち
- ⑤ ゆっくりスムーズに移動できるまち
- ⑥ 古きをたずねて環境を学ぶまち
- ⑦ 環境を思いやる産業が育つまち
- ⑧ 人を愛し自然を愛する市民のまち

松山市環境総合計画には、市民・市民団体・事業者・行政それぞれが役割を果たし、互いに協働することで、自然と共生し、環境への負荷の少ない地球にやさしい社会の実現を目指すための「基本施策」や「施策の方向性」を示し、約 50 年後における松山の環境の将来像を『協働が築く自然と都市が調和するまち松山』として掲げています。

さらに、松山市環境総合計画に掲げる将来像の実現のため、市が行なう各年度の様々な事業について、基本目標等の体系に沿って整理・体系化したものが「平成 22 年度実施計画」です。

そして、松山市環境基本条例には、毎年度、環境の状況、環境保全施策の実施状況等に関する報告書を作成・公表することも規定されており、この度、平成 22 年度実施計画の進捗状況の評価・点検結果を取りまとめました。

II 各基本目標における成果指標の進捗状況

基本目標①

地球の未来を思い行動するまち	成果指標	市有施設の温室効果ガス排出量 ※
	目標値	22年度までに 16年度(130,274t-CO ₂)より5.5%削減する

進捗状況
平成22年度 t-CO ₂ 増減率：-11.3% (達成率：112%)

基本目標②

自然を守り育むまち	成果指標	レッドデータブックまつやま 2002 に掲載されている絶滅危惧種※
	目標値	24年度まで 550種の現状を維持する。

進捗状況
平成22年度 550件 (達成率：100%)

基本目標③

水を大切にす るまち	成果指標	市民1人1日当たりの上水道給水量 ※
	目標値	27年度までに 317リットル(13年度)から300リットルに削減する

進捗状況
平成22年度 294リットル 達成率：約102%

基本目標④

限りある資源を大切にす るまち	成果指標	市民1人1日当たりのごみ排出量(家庭系ごみ) ※
	目標値	22年度までに 617g(16年度)から612gに減量する

進捗状況
平成22年度 506g 達成率：約121%

基本目標⑤

ゆっくりスムーズに移動できるまち	成果指標	通勤通学における公共交通機関の利用率 ※
	目標値	24年度までに 7%(12年度)から10%に向上する

進捗状況
国勢調査のデータに基づき集計中

基本目標⑥

古きをたずねて環境を学ぶまち	成果指標	子規記念博物館、考古館の入館者数 ※
	目標値	24年度までに 129,538人(14年度)から208,000人に増やす

進捗状況
平成22年度 136,059人 14年度より約6千人増

基本目標⑦

環境を思いやる産業が育つまち	成果指標	プチ美化運動参加事業所数 ※
	目標値	24年度までに 51件(18年度)から100件に増やす

進捗状況
平成22年度末時点 113社 達成率：約113%

基本目標⑧

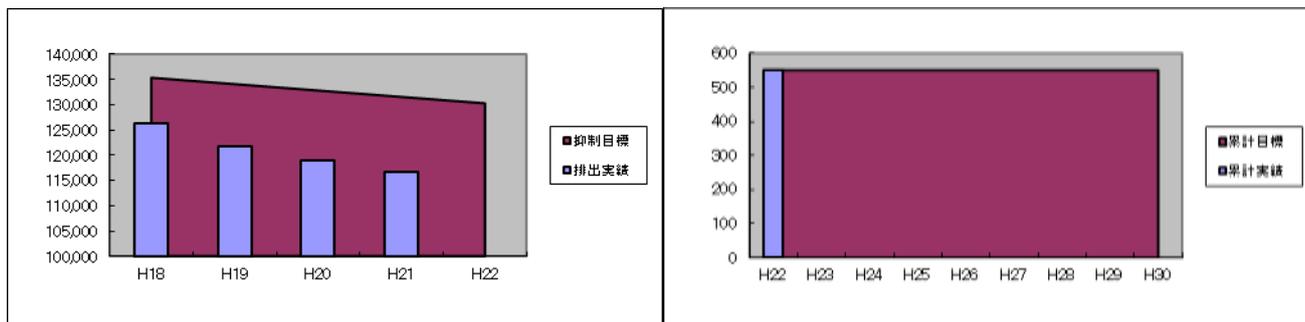
人を愛し自然を愛する市民のまち	成果指標	環境学習・環境受講者数(エコリーダーによる)
	目標値	24年度までに 4,400人(14年度)から9,000人以上に増やす

進捗状況
平成22年度 2,8375人 14年度比より2,023人減

(※は第5次松山市総合計画の指標と同じ)

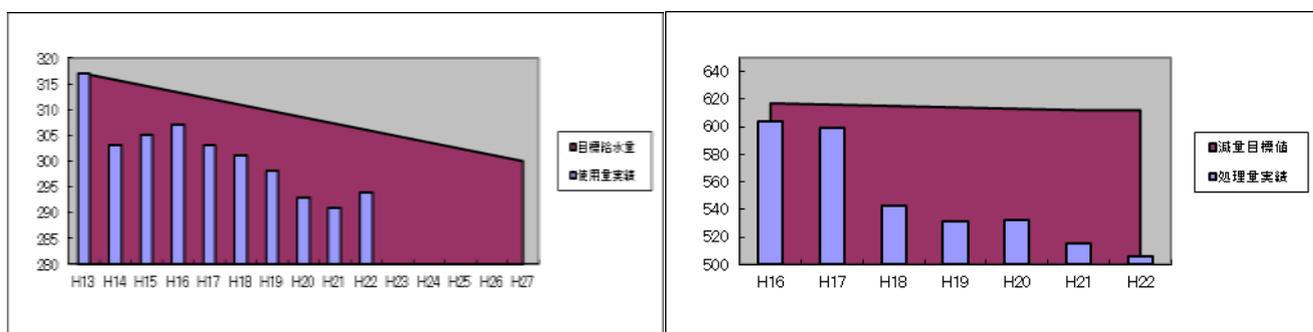
8つの基本目標の成果指標の現状・進捗状況を点検すると、①②③④⑦については、目標値へのトレンドよりも上回って推移しており目標達成へ向けて順調である。⑧については、21年度には受講者数が伸びたものの再び2千人台へ減少しており、エコリーダー派遣制度の利用の促進策の検討が必要である。

【参考】各基本目標における成果指標の経年変化



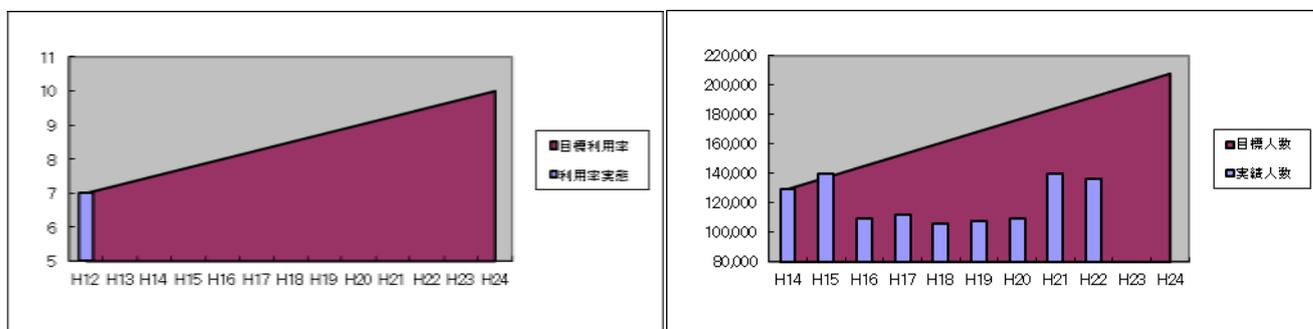
基本目標①：市有施設の温室効果ガス排出量 (単位：t-CO₂)

基本目標②：レッドデータブックまつやま 2002 に掲載されている絶滅危惧種単位：(件)



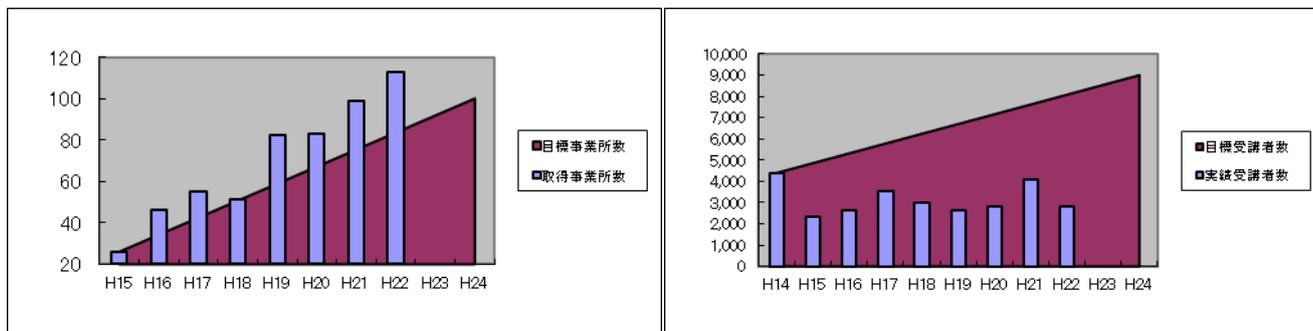
基本目標③：市民 1 人 1 日当たりの上水道給水量 (単位：ℓ)

基本目標④：市民 1 人 1 日当たりのごみ排出量 (家庭系) (単位：g)



基本目標⑤：通勤通学における公共交通機関の利用率 (単位：%)

基本目標⑥：子規記念博物館、考古館の入館者数 (単位：人)



基本目標⑦：プチ美化運動参加事業所数 (単位：社)

基本目標⑧：環境学習・環境受講者数(エコーダ-による) (単位：人)

Ⅲ 各事務事業における指標・目標の点検

8つの基本目標の具体的な取り組みに、平成22年度は179事業（再掲含む）が環境の総合的な推進のために位置付けられ、各事業目標の達成状況は下表のとおりである。

達成状況説明「○:達成」「△:H21実績以上H22目標未滿」「▼:未達成」「-:その他」



基本目標① 地球の未来を思い行動するまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
地球温暖化対策の推進	地球温暖化対策事業	松山市域内からの温室効果ガス排出量（H12年度比）	万t-CO ₂	345 ※H20年度値	317 (319) ※H21年度値	○
	地球温暖化対策事業（再掲）	市有施設からの温室効果ガス排出量（H22年比）	t-CO ₂	116,616	集計中 (130,274)	-
	地球温暖化対策補助事業	太陽光発電システム設置基数	件	546	1,440 (543)	○
	地球温暖化対策事業（再掲）	グリーン電力証書の対象となった電力量	kWh	50,500	39,300 (60,000)	▼
	地球温暖化対策事業（再掲）	電気自動車の導入台数	台	5	5 (5)	○
	地球温暖化対策事業（再掲）	参加チーム数	チーム	19	31 (30)	○
オゾン層の保護	家電リサイクル等適正処理事業	特定家庭用機器の不法投棄数	台	667	437 (785)	○
公害の防止	水環境保全事業	調査検体数	検体	5,778	5,384 (5,591)	○
	大気悪臭環境保全事業	大気汚染常時監視測定項目測定時間	時間	8,512	8,163 (8,000)	○
	騒音振動環境保全事業	届出件数	件	623	644 (500)	○
	公害苦情対策事業	苦情相談処理件数	件	414	345 (450)	○
	ダイオキシン類等対策事業	測定検体数	検体	137	139 (139)	○
	土壌汚染対策事業	意見徴収回数	回	4	3 (1)	○
	廃棄物適正処理事業（不法投棄対策）	不適正処理の件数	件	45	29 (100)	○
化学物質等の対策	ダイオキシン類等対策事業（再掲）	測定検体数	検体	137	139 (139)	○

※松山市域の温室効果ガスの排出量の実績は、算出が2年後となる為、平成21年度の実績値を評価する。



基本目標② 自然を守り育むまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
緑化の推進	都市緑化推進事業(再掲)	緑化奨励件数	件	244	310 (300)	○
花壇の育成	都市緑化推進事業(再掲)	コミュニティ花壇・松山緑を育てる会登録団体	団体	98	100 (100)	○
街路樹の育成	まつやまマイロードサポーター事業	ボランティア団体数	団体	6	3 (2)	○
	街路樹管理事業	管理路線延長	m	48,035	48,035 (48,035)	○
公園の整備	都市公園整備推進事業	市民1人当たりの公園面積	m ²	7.05	7.04 (7.06)	▼
	公園リフレッシュ事業	リフレッシュ公園数	公園	2	3 (5)	△
	松山総合公園管理事業	来園者数	人	411,000	368,500 (415,000)	▼
公園の活用促進	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業	協議会開催数	回	5	5 (5)	○
森林の再生の促進	市有林保育・管理事業	市有林面積	ha	683	683 (683)	○
	水源林総合整備事業	放置森林整備	ha	47	36 (40)	▼
	緑のダム緊急整備促進事業	放置森林整備	ha	新規	200 (200)	○
自生種に関する調査	都市環境学習センター運営事業	自然観察会開催回数	回	3	1 (3)	▼
竹林の適正管理の促進	新たな水源かん養林事業	整備面積	ha	11	15 (15)	○
長期的な取り組み体制の整備	流域森林総合整備事業	森林整備面積	ha	10	2 (5)	▼
	水源林総合整備事業(再掲)	放置森林整備	ha	47	36 (40)	▼
	緑のダム緊急整備促進事業(再掲)	放置森林整備	ha	新規	200 (200)	○
生物を守る体制の整備	自然環境保全事業	希少動植物調査業務の進捗率	%	33	66 (66)	○
在来種・希少種の保護	自然環境保全事業(再掲)	希少動植物調査業務の進捗率	%	33	66 (66)	○
	希少動植物保護事業	希少動植物に配慮し実施した公共工事件数	件	47	37 (50)	▼
生物がすすめる環境の整備 開発時における環境配慮	環境総合計画推進事業	会議の開催回数	回	5	8 (5)	○
河川敷の有効利用	石手川緑地整備事業	整備率	%	25.9	39.5 (39.5)	○
海洋生物の保全	港湾施設環境整備事業	港湾海面清掃	回	120	120 (120)	○



基本目標③ 水を大切にすまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
水に対する意識の高揚	啓発推進事業	カップ大王と一郎くんの配布数	冊	6,200	6,200 (6,200)	○
水源涵養林の森づくり	新たな森林管理推進事業負担金	間伐面積	ha	27	49 (56)	△
	新たな水源かん養林事業(再掲)	整備面積	ha	11	15 (15)	○
	水源林総合整備事業(再掲)	放置森林整備面積	ha	47	36 (40)	▼
	市民の水源の森づくり活動助成事業	当該助成事業による植樹本数	本	50	0 (2,000)	▼
	緑のダム緊急整備促進事業(再掲)	放置森林整備面積	本	新規	200 (200)	○
事業者の節水	建築許認可事業	節水計画書の申請件数	件	41	56 (50)	○
市民の節水	節水型機器購入等促進事業	バスポンプ及び節水型洗濯機等補助金の交付件数	件	8,311	6,000 (6,900)	▼
雨水利用の促進	雨水貯留浸透施設改造助成事業	雨水貯留浸透施設改造助成件数	件	49	47 (45)	○
	雨水貯留施設購入促進事業	雨水利用促進助成金の助成件数	件	766	503 (451)	○
汚濁源の削減	石手川ダム水源保全対策事業	補助金交付世帯数	世帯数	209	207 (220)	▼
	水道事業会計補助金	補助金交付世帯数	世帯数	209	207 (220)	▼
下水道の普及	中央処理区管渠整備事業	下水道整備面積	ha	56.9	23.8 (25.0)	▼
	西部処理区管渠整備事業	下水道整備面積	ha	21.0	25.2 (21.0)	○
	北部処理区管渠整備事業	下水道整備面積	ha	7.3	6.2 (5.6)	○
	北条処理区管渠整備事業	下水道整備面積	Ha	4.3	4.0 (3.4)	○
合併処理浄化槽の普及	浄化槽設置整備事業	補助基数	基	558	603 (676)	△
	浄化槽対策事業	維持管理補助基数	基	12,159	12,897 (14,750)	△
事業所の適正処理	水環境保全事業(再掲)	調査検体数	検体	5,778	5,384 (5,591)	○
	水質検査事業	立入検査事業場数	事業所	75	77 (75)	○



基本目標④ 限りある資源を大切にすまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
循環型社会への転換	家庭系ごみ減量・リサイクル事業	家庭系ごみ排出量の対前年度削減量(資源化量を除く)	t	3,172	1,359 (1,200)	○
	廃棄物減量等推進事業	廃棄物減量等推進員及び協力員数	人	457	441 (450)	▼
	資源化促進事業	資源化物収集量	t	28,596	28,944 (28,495)	○
	家電リサイクル等適正処理事業(再掲)	特定家庭用機器の不法投棄数	台	667	437 (785)	○
	容器包装リサイクル事業	再商品化量	t	8,719	9,102 (9,318)	△
	ごみカレンダー作成事業	利用枚数	枚	370,000	370,000 (370,000)	○
	事業系廃棄物適正処理事業	啓発パンフレット送付による事業所への周知件数	件	18,375	15,896 (16,000)	▼
ゴミを出さない実践	生ごみ処理容器等購入費補助事業	補助基数	基	327	215 (355)	▼
	野外活動資材バンク事業	年度内の野外活動資材バンクの利用者数	人	21,120	22,616 (20,000)	○
	栄養推進事業 栄養相談事業 栄養指導事業	講習会や相談の参加者数	人	8,235	5,992 (6,000)	▼
	物の長期使用の実践	まつやまRe・再来館管理運営事業	来館者数	人	19,580	19,453 (20,000)
リサイクルルートの推進	家庭系ごみ減量・リサイクル事業(再掲)	家庭系ごみ排出量の対前年度削減量(資源化量を除く)	t	3,172	1,359 (1,200)	○
	蛍光灯・使用済乾電池の運搬・処理事業	水銀ごみの収集量	t	62.3	75.0 (68)	▼
	資源化物持ち去り行為防止対策事業	紙類、金物・ガラス類の収集量	t	21,055	21,413 (21,000)	○
リサイクル品の活用	粗大ごみ戸別収集事業	申込み件数	件	92,016	92,750 (100,000)	○
	まつやまRe・再来館管理運営事業(再掲)	来館者数	人	19,580	19,453 (20,000)	▼
施設の維持管理	南クリーンセンター運営管理事業	焼却量/年	t	69,347	68,999 (69,193)	○
	西クリーンセンター運営管理事業	焼却量/年	t	60,127	60,435 (62,892)	○
	横谷埋立センター運営管理事業	埋立量/年	t	13,281	13,377 (13,150)	▼
	大西谷埋立センター運営管理事業	埋立量/年	t	1,069	466 (1,069)	○

施設の維持管理	中島リサイクルセンター 運営管理事業	資源化量/年	t	314	371 (302)	○
	汚泥最終処分事業	汚泥等処分量	m ³	3,605	3,249 (3,600)	○
施設の更新	新西クリーンセンター整備・運営事業	西クリーンセンター建替え工事進捗率	%	1.2	19.9 (19.8)	○
エネルギー利用の効率化	地球温暖化対策事業 (再掲)	新エネルギー普及促進活動	回	7	9 (7)	○
省エネ行動の徹底	地球温暖化対策事業 (再掲)	市有施設からの温室効果ガス排出量	t-CO ₂	116,616	集計中 (130,274)	—
新エネルギーの導入	地球温暖化対策事業 (再掲)	新エネルギー普及促進活動	回	7	9 (7)	○
	地球温暖化対策補助事業 (再掲)	太陽光発電システム設置基数	基	546	1,440 (543)	○
	地球温暖化対策補助事業 (再掲)	太陽熱利用システムの設置基数	基	235	199 (268)	▼
	地球温暖化対策補助事業 (再掲)	住宅等民間施設への太陽光発電システム導入量	k w (累計)	12,213	18,436 (14,311)	○
	地球温暖化対策補助事業 (再掲)	公共施設への太陽光発電システム導入量	k w (累計)	721.8	861.8 (901.8)	△
環境負荷の少ないエネルギーの活用	地球温暖化対策補助事業 (再掲)	太陽光発電システム設置基数	基	546	1,440 (543)	○
	地球温暖化対策補助事業 (再掲)	太陽熱利用システムの設置基数	基	235	199 (268)	▼
	地球温暖化対策事業 (再掲)	電気自動車の導入台数	台	5	5 (5)	○



基本目標⑤ ゆっくりスムーズに移動できるまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
歩道・自転車道の整備・ネットワーク化	安全安心歩行空間整備事業	整備路線延長	m	1,173	810 (1,342)	▼
安心して通行できる道づくり	渡船運航事業	運行日数	日	365	365 (365)	○
駐輪場の利用促進	市営大街道駐輪場管理運営事業	駐輪場利用率	%	17.2	40.3 (20)	○
	J R 駅前無料駐輪場管理運営事業	有料駐輪場利用率	%	72.3	63.2 (80)	▼
		無料駐輪場利用率	%	100	100 (100)	○
迷惑駐輪の削減	放置自転車対策事業	放置自転車撤去台数	台	5,595	5,023 (—)	—
		大街道放置禁止区域における放置率	%	38.16	32.46 (—)	—
駅前広場・駅周辺施設の整備	松山駅周辺整備事業	地元説明会	回	9	5 (9)	▼
利便性の向上	都市交通関連事業	研究会参加回数	回	2	2 (2)	○
	松山駅周辺整備事業(再掲)	地元説明会	回	9	5 (9)	▼
	観光レンタサイクル事業	貸出台数	台	4,634	5,034 (5,000)	○
	渡船運航事業(再掲)	運行日数	日	365	365 (365)	○
鉄軌道整備の促進	J R 松山駅付近鉄道高架事業促進期成同盟会	政府・国会その他の関係機関に対する要望の実施回数	回	3	3 (3)	○
	松山駅周辺整備事業(再掲)	地元説明会	回	9	5 (9)	▼



基本目標⑥ 古きをたずねて環境を学ぶまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
文化資源の維持のしくみづくり	城山公園史跡調査事業	発掘調査箇所	箇所	2	1 (1)	○
	屋外広告物許可等事業	違反屋外広告物簡易除去数	件	3,282	4,466 (3,500)	○
	都市景観形成推進事業	大規模行為届出件数	件	103	103 (100)	○
	松山まつり事業	観客数	人	258,000	242,000 (260,000)	▼
	松山城新能事業	観客数	人	552	868 (1,000)	△
	道後温泉地域振興事業補助事業	まつり参加人員	人	32,000	27,000 (30,000)	▼
	道後温泉村まつり事業補助事業	まつり参加人員	人	12,000	12,000 (12,000)	○
	二之丸庭園管理事業	入園者数	人	42,331	36,519 (45,000)	▼
	埋蔵文化財センター出土物整理・報告書作成事業	出土遺物の整理・保存処理件数	件	6	8 (5)	○
	釣島灯台旧官舎管理運営事業	旧官舎の換気日数	日	18	18 (18)	○
	運営補助金交付事業	補助金交付件数	件	9	9 (9)	○
	文化財保存顕彰事業補助	補助金交付件数	件	9	10 (9)	○
	埋蔵文化財管理運営事業	埋蔵文化財確認願受付件数	件	326	365 (340)	○
	市内遺跡発掘調査事業	発掘調査件数	件	5	3 (3)	○
	久米官衙遺跡群遺構保全事業	史跡の公有化率	%	80	85 (85)	○
子ども文化芸能大会事業	大会への参加人数	人	488	570 (500)	○	
文化資源に対する意識の高揚	埋蔵文化財センター管理・教育普及事業	入館者数(入館者／過去5年間の入館者数平均)	%	129	97 (121)	▼
		入館者数	人	19,500	15,133 (20,000)	▼
	埋蔵文化財センター出土物整理・報告書作成事業	報告書発刊数	件	3	2 (2)	○
	文化財めぐり事業	実施回数	回	60	57 (65)	▼
	釣島灯台旧官舎管理運営事業	参加者人数	人	198	207 (200)	○
	博物館施設管理運営事業	主要4大会での参加者数(全国俳句大会・全国短歌大会・松山市小中高生俳句大会・市民俳句大会)	人	1,950	1,660 (2,000)	○
文化資源の有効活用	観光俳句ポスト事業	観光俳句ポストの新設	箇所	3	12 (2)	○

	博物館施設管理運営事業 (再掲)	応募数	点	12,499	8,236 (13,000)	▼
文化資源の育成	博物館施設管理運営事業 (再掲)	博物館の入館者数	人	120,673	117,829 (130,000)	▼
	博物館施設管理運営事業 (再掲)	受講申込者総数	人	1,061	758 (1,200)	▼
	松山市文化協会運営補助 事業	市民文化祭 来場者数	人	6,000	3,530 (6,000)	▼
文化資源を活 かしたまちづ くり	城山公園整備事業	整備率	%	60.1	60.2 (60.1)	○
	県指定史跡庚申庵活用事 業	松山市庚申庵史跡 庭園の入場者数	人	9,665	8,728 (12,000)	▼
	久米官衙遺跡群遺構保全 事業(再掲)	予算執行状況	千円	2,000	1,420 (1,420)	○
	一草庵公開活用事業	公開日の入場者数	人	8,735	4,888 (10,000)	▼
歩いて楽しむ 情報の提供	観光案内板事業	修正箇所	ヶ所	0	0 (1)	△
	街角おもてなし事業	一人あたりの活動 日数	日	186	174 (180)	▼
	松山駅観光案内所業務事 業	観光案内所を訪れ た観光客数	人	51,700	59,600 (54,000)	○
郷土の食材の 活用	三津の朝市事業	来客者数	人	19,914	12,869 (20,000)	▼
	栄養相談事業(再掲)	講習会や相談の参 加者数	人	8,235	5,992 (6,000)	▼
	食育推進事業(再掲)					
	食育推進事業	食育に関する会議 や連絡会等	回	2	6 (2)	○
		食育フェスタ参加 数	人	1,000	1,000 (1,000)	○
文化の掘りお こし	「坂の上の雲」を軸とした 21世紀のまちづくり事 業	イベント開催数	回	3	3 (3)	○
	ことばのちからイベント 事業	俳句甲子園参加者 数	人	216	216 (216)	○



基本目標⑦ 環境を思いやる産業が育つまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
地消の促進	松山市農村生活研究グループ連絡協議会活動補助金	会議等開催回数	人	21	21 (25)	△
	よりよい学校給食推進事業	味生・生石地区学校給食協会の開催回数	回	11	11 (11)	○
交流の促進	まつやま農林水産まつり	来場者数	人	35,300	41,600 (41,000)	○
休耕地の活用	農地流動化地対策事業	農用地利用集積面積達成率	%	30	32 (32)	○
	中山間地域等直接支払推進事業	中山間地域等直接支払実施面積	ha	2,071	1,632 (1,900)	▼
	市民農園管理事業	利用者数	人	93	93 (93)	○
有機農業の振興	土壌分析・病害虫検定事業	土壌分析点数	点	77	83 (80)	○
環境への影響の低減	廃棄物適正処理事業(再掲)	調査回数	件	209	215 (150)	○
省エネ活動の推進	物品調達事務	グリーン購入割合(事務用品)	%	71.48	72.66 (70)	○
周辺地域との協働の促進	環境美化推進事業	プチ美化運動参加事業所数	件	99	113 (120)	△
	地球温暖化対策事業(再掲)	パートナーシップ参加団体数	件	新規	128 (106)	○
新しいエコビジネス育成の助成・支援の充実	まつやま環境ビジネス創出支援事業	実用化されるサービス・製品数	件	2	2 (5)	△
環境関連産業創出への取り組み	新規産業育成事業	企業誘致活動件数(企業数)	件	4	2 (3)	▼

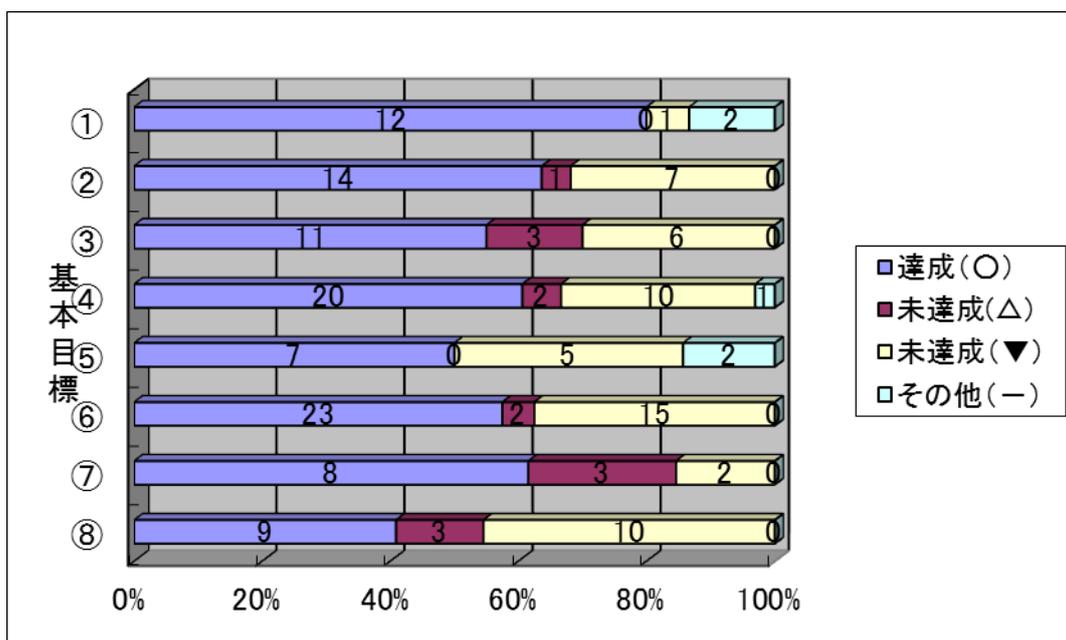


基本目標⑧ 人を愛し自然を愛する市民のまち

具体的な取り組み	事務事業名	指標	単位	H21実績	H22実績 (H22目標)	達成状況
地域行事の継承	地域活動事業	事業実施回数	回	518	556 (550)	○
子どもによるつながりの再生	オンリーワンのふるさとづくり推進事業	年度内に実施した事業数	回	301	297 (300)	▼
学校での交流の促進	学習アシスタント活用支援事業	年度内の学習アシスタント支援時間数	時間	30,572	64,707 (32,800)	○
環境学習活動の場づくり	まつやまRe・再来館管理運営事業(再掲)	来館者数	人	19,580	19,453 (20,000)	▼
	都市環境学習センター運営事業	来館者数	人	43,525	19,845 (20,000)	▼
自然体験活動の場づくり	野外活動センター事務管理事業	施設利用者数	人	67,966	69,287 (70,000)	△
	野外活動資材バンク事業(再掲)	年度内の野外活動資材バンクの利用者数	人	21,120	22,616 (20,000)	○
市民の環境学習支援	環境教育推進事業	参加者数	人	4,085	2,837 (5,000)	▼
指導者の育成支援	環境教育推進事業	参加者数	人	212	294 (280)	○
教職員への環境学習支援	環境教育推進事業(再掲)	派遣回数	回	131	99 (155)	▼
環境学習の充実	環境教育推進事業(再掲)	参加者数	人	212	294 (280)	○
	地球温暖化対策事業(再掲)	参加者数	人	300	146 (300)	▼
自然体験を活かした学習の充実	都市環境学習センター運営事業(再掲)	来館者数	人	43,525	19,453 (20,000)	▼
イベントの開催	野外活動振興事業	年度内の野外活動センターにおける主催事業参加者数	人	10,260	7,400 (11,500)	▼
	みんなの生活展開催事業	入場者数	人	31,000	26,000 (35,000)	▼
環境啓発イベントの充実	環境教育推進事業(再掲)	参加者数	人	4,085	2,837 (5,000)	▼
情報共有化の促進	松山市ホームページ管理運営事業	1日あたりのトップページアクセス数	件	7,100	8,200 (7,000)	○
	市民との対話事業	実施回数	回	29	45 (100)	△
	市長とみんなのわくわくトーク	参加者数	名	100	200 (100)	○

環境市民活動の支援	市民との対話事業	参加人数（フォローアップを含む）	人	16	16 (20)	△
まち美化の推進	環境美化推進事業（再掲）	市民大清掃参加人数	人	70,905	70,000 (70,000)	○
	不法投棄ごみ防止対策事業	不法投棄ごみ収集件数	件	2,653	2,260 (3,100)	○

8つの各基本目標に属する事業の達成状況については下図のようになります。



※ 未達成(△)：H22目標は達成出来なかったがH21実績以上であるもの

平成22年度実施計画に掲載された179事業（再掲含む）について各基本目標別に考察すると、「①地球の未来を思い行動するまち」は、目標を達成(○)した事業が約8割で未来の松山のために貢献できた年度であったといえる。「②自然を守り育むまち」「④限りある資源を大切にするまち」「⑦環境を思いやる産業が育つまち」は、達成(○)が約6割です。平成22年度は、長引く不況の影響もあってか、来館者・来場者等の数が伸び悩んだ施設・イベントが多く、他の事業に関しても未達成(▼)のものが例年に比べ多い状況となった。

IV 総括

(1) 今回の評価・点検のねらい

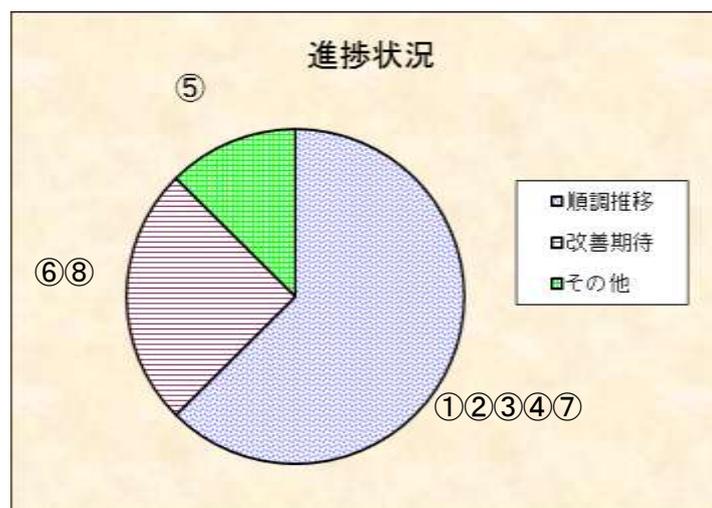
- ・ 評価・点検は、単年度計画である実施計画策定の次年度に実施するもので、「松山市環境総合計画」に基づき、平成 22 年 9 月に策定した実施計画のフォローアップを今回行ないます。
- ・ 中長期的な目標である成果指標については、達成率を見ていくことで現時点のポジションを確認していくこととしました。また、単年度の成果を計る各事業目標については、目標値の達成・未達成を確認するとともに、基本目標ごとの取り組み状況を見ていくこととしました。
- ・ 「松山市環境総合計画」には、各主体（市民・事業者・市民団体）の取り組み状況についても点検し、総合的に評価することも想定されている。そこで、市の事業の目標達成には事業の対象とする各主体との相互協力・協働があつてこそその結果であるから、各主体別に関係する事業を抜き出して考察することによって、各主体の取り組み状況（市との係わり度）を見ることとしました。

(2) 成果指標及び各事業目標に見る進捗状況等

① 成果指標

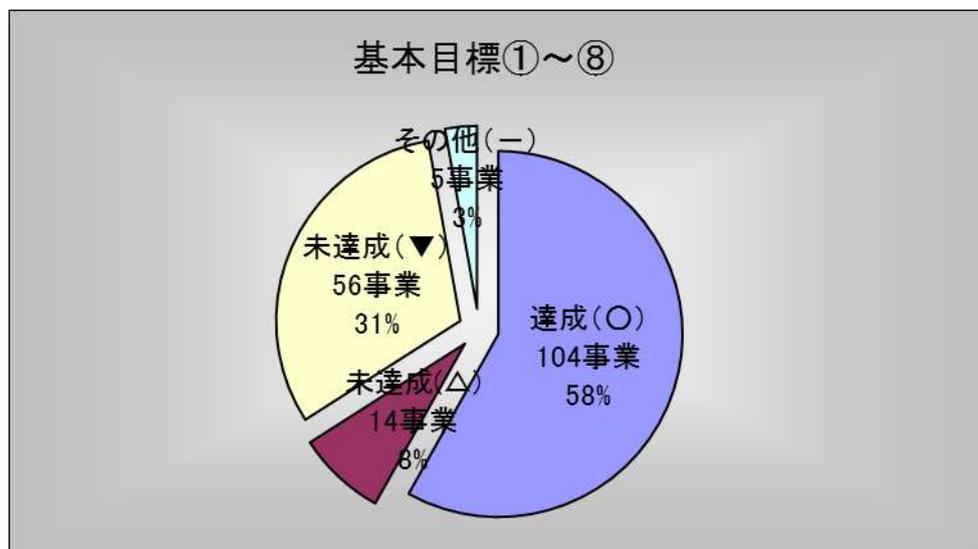
中長期的な視点で判断する成果指標については、平成 22 年度までの進捗状況を 3 段階で表すと下図のように、順調に推移している項目が 5 つ、このままでは目標年度までの達成が難しく今後の改善が期待される項目が 2 つとなっています。

「⑤ ゆっくりスムーズに移動できるまち」の成果指標については、国勢調査の結果の発表が平成 24 年度の予定であるため、現状のままとします。



② 各事業目標

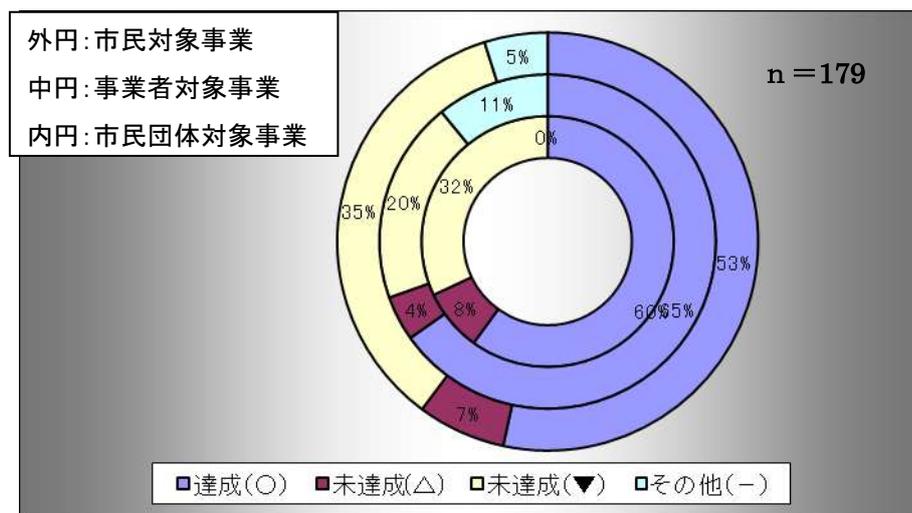
基本目標ごとの達成状況は前々頁の図のとおりであるが、実施計画にある 179 事業(再掲含む) 全体で考察すると、達成(○)の事業が前年より6%減少し未達成(▼)の事業が、3割を超える結果となりました。これは長引く不況の影響や年度末に東日本大震災が発生したことによる影響が出たのではないかと考えられます。



③ 各主体の取り組みの進捗状況

平成 22 年度実施計画も前年度に引き続き、市の事業内容に各主体が「講座等に参加、イベント等に参画、施設等の利用可能なものや補助・支援策がある」ものに **市民** **事業者** **市民団体** を表示し、事業の対象が一目で分かるようにしており、これらの各主体が関係する事業の達成状況等を表すと下図のようになります。

市民対象事業は前項の各事業目標の全体バランスとほぼ同じであり、事業者対象事業は目標達成した割合が高いことが伺える。なお、市民団体対象事業の結果が思うように伸びていないため次年度の結果に注目していきたい。



(3) 今後の取り組みと課題

- ・ 今回の評価・点検は、実施計画を初めて策定した平成 16 年度実施計画のフォローアップから 7 年目（7 回目）のフォローアップであり、「松山市環境総合計画」の進行管理に沿った「市民」「事業者」「市民団体」の取り組み状況を含む評価・点検を実施しました。今後も、この評価・点検スタイルを継続して数値等の蓄積をしていくとともに、単年度の評価・点検はもちろんのこと、年度間の達成状況推移についても適正な評価手法を検討していきたい。